

小 袋 山

府本小学校だより
第4号 (R4.5.30)
「挑戦！えがおで一步前進」
文責：校長 右田尚久

いつもお世話になっている方々へ感謝

子供たちが毎日、安全に登下校できるために、多くの地域の方々に見守られています。その交通安全、防犯ボランティアの方々と地域と学校をつなぐコミュニティ・スクールの学校運営協議会の方々に来校していただき、子供たちに紹介しました。曜日を決めて朝から交差点に立っていただいている方や信号機のない横断歩道に毎日立っていただいている方、下校時に防犯のために学校まで来て一緒に子供たちと下校していただいている方、猪や猿が出る可能性がある通学路を一緒に登下校していただいている方など、お一人お一人に自己紹介をしてもらいました。自己紹介を聞きながら、毎日、様々なところで子供の安全を見守っていただいているのだと改めて感謝しました。



このように、たくさんの地域の方々から見守られ、支援していただいていることが子供たちにも知ってもらおうと臨時集会を行いました。子供たちも、お話を聞きながら感謝の気持ちを持ったと思います。お一人お一人の顔写真を撮らせていただきましたので、児童昇降口の壁面に掲示しています。来校された際にはご覧ください。



『笑顔かがやく忘れられない運動会になりました』



木曜日に雨が降り、運動会当日の天候が心配されましたが、絶好の運動会日になりました。子供たちは、この日のために5月の連休明けから約3週間、練習を頑張ってきました。一昨年度、昨年度と春の運動会を延期して10月に規模を縮小して実施しましたが、本年度は3年ぶりに5月に実施しました。日差しが強く、45分の授業で3、4回給水している学年もありました。午前中の運動会になりましたが、子供たちはこれまで練習してきたことを十分に発揮してくれたと思います。また、



最上級生として小学校最後の運動会になった6年生のリーダーとしてのがんばりは、目を見張るものでした。また、3年生の低学年のリーダーとしての活躍も素晴らしかったです。玉入れや放送用具の後片付けなど率先して動いている姿を見ることができました。それぞれの学年で、この運動会までの成長が多く見られたことは、うれしい限りです。この成長を今後の学校生活で更に伸ばして行ってほしいです。また、当日の後片付けでは、多くの保護者の方々にご協力いただき、ありがとうございました。



『思いやりの心を育む人権教室』がありました。

5月21日の土曜授業で、人権擁護委員4名の方々から2校時に1～3年生、3校時に4～6年生に授業をしていただきました。

低学年では、「いじめ」とはどういうものかを考えさせ、DVDを視聴した後に、仲間はずれにされた人（ニンジンさんとピーマンさん）の心の中の気持ちを考え、仲間はずれなどのいじめをしない、させない方法を考えました。みんな真剣に考え、多くの人が手を挙げて発表してくれていました。

高学年では、「ハンセン病」についてDVDを視聴して、ハンセン病への差別や偏見を知り、正しい知識を持つことをめあてに学習しました。一度できた差別や偏見はすぐには消えない。差別をなくするためには心の壁を溶かしていくしかない。



差別をしない実践力を持つことが大切であることを学びました。子供たちは身を乗り出してDVDを見て、授業に真剣に参加していました。とても学びの多い「思いやりの心を育む人権教室」でした。授業していただいた人権擁護委員の小島先生、高尾先生、山田様、西田様に感謝します。



いつでもどこでも誰にでも

本年度、府本小の「心の教育の充実」の行動目標として「いつでもどこでも誰にでもできる挨拶・返事」を掲げています。子供たちの校内でのあいさつは、とても上手ですが、一步前進して「いつでもどこでも誰にでもできるように」と、本年度は声をかけています。挨拶をされると地域の方もみんなが気持ちよくなるからです。

そこで先日、とてもうれしい出来事がありました。朝から私の携帯電話に知り合いの先生から電話が来ました。何事かとでてみると「私が通勤途中に信号が赤になり停車すると、府本小学校の児童が横断歩道をきちんと手を上げて渡り、渡り終わったら振り向いて左右の車に対してきちんとお辞儀をしていました。えらいですね。男の子3人でしたよ。」との内容でした。その場所から男の子3人は誰かがすぐにわかりました。うれしい連絡に朝から明るい気持ちで一日をスタートすることができました。その3人は、6年の前田凜空くん、5年の浦本崇彦くん、2年生の田中律喜くんでした。一斉下校時に紹介し、全校で称賛しました。「いつでもどこでも誰にでも挨拶」は、こんな形でも実践できますよね。

一方、毎週水曜日に総務委員会の人たちがあいさつ運動をしてくれています。登校してくる姿が見えると大きな声で「おはようございます」と挨拶をします。それに対して登校班で登校してきた子供たちも負けないくらいの大きな声で挨拶を返しています。その横で平川教頭先生が、「挨拶すごい！」と言って丸印を手で作っています。そんな朝のやり取りは府本小学校ならではの光景です。



プール掃除、そしてプール開き

運動会終了まもなく6月2日にプール掃除を行いました。47年前にできた古いプール（私が小学校3年生の時に完成しました）ですが、みんなで頑張ってきたきれいにしました。低学年はプールサイドの草集め、高学年がプールの中を磨いていきました。みんなの努力で10ヶ月使わなかったプールがきれいになり、早く泳ぎたくなりました。

そして・・・6月8日（水）待ちに待ったプール開きがありました。1年生は初めてのプール開き、2～6年生は一年ぶりのプール開きとあって一人一人が水泳の目標を持ってプール開きに臨みました。天候も良く、気持ちよさそうに水遊びを行いました。

7月末には、きっと一歩前進した泳ぎを見ることができると期待しています。